

延岡-佐伯 伊勢えび海道

伊勢えび祭りがスタート

9/3 2市の28店が参加 安心安全徹底し

イセエビ漁解禁に合わせて、延岡市と大分県佐伯市が取り組む「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2020」が、2日からスタートした。同日は延岡観光協会の谷平興二代表理事と鍋田庄一郎実行委員長が延岡市役所を訪問、新型コロナ対策を講じた上で開催する同祭りについて、読谷山洋司市長と広くPRすることを確認し合った。



読谷山市長に伊勢えび祭りをPRした谷平代表理事（右）と鍋田実行委員（左）＝2日、延岡市役所

同祭りは海道にある両市7、佐伯市21が、新市の飲食店28店舗（延岡）鮮な地取れのイセエビを

使った料理を提供するイベント。11月30日まで独自のバリエーション豊かなイセエビ料理が提供される。

谷平代表理事と鍋田実行委員長は、読谷山市長に北浦で取れたイセエビ4匹を贈呈。鍋田実行委員長は「今年には宮崎の人にイセエビのおいしさを

知ってもらいたい。安心安全を徹底していただきますので、お店に食べに来る飲食店を応援してもらいたい」とアピールした。

谷平代表理事は「延岡の食は大変おいしい。1万食を目標にしたい」と話し、読谷山市長は「しっかりPRしたい」と応じた。

イセエビ発送なども 祭りは11月30日まで

今年で17年目となる伊勢えび祭りは11月30日まで開催。延岡市は昨年より1店舗増の7店舗、佐伯市は21店舗で新鮮なイセエビ料理が提供され

る。

新型コロナウイルス感染症対策として、全店舗で感染防止のガイドラインを実践。例年行っているスタンプラリーと海道

札の周遊型のキャンペーンを中止した。

来店が難しい人向けに発送や販売も受け付けており、初めての人も調理できるような、はさみだけでさばげる独自の方法を紹介した資料を添付する。

イセエビ料理（コース料理）を食べてアンケートに答えると、抽選でイセエビや特産品をプレゼントする。詳しくは延岡

観光協会（☎延岡29・2155）へ。

延岡市の参加店舗は次の通り。

- 料理丸丸金（北浦町市振）、お食事処臨港（同）、お食事処さとう（北浦町古江）、海鮮の宿さざれ石高島（同）、潮香ノ宿高平屋（同）、道の駅北浦レス・トラン海鮮館（同）、民宿紺碧（須美江町）